

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年8月9日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年8月9日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【地下水バイパス揚水井(No. 10)への土砂の流入について】 地下水バイパス揚水井(No. 10)において、汲み上げ制御が不調となり、ポンプ出力が100%においても、地下水の汲み上げができない事案が発生した。 当該ポンプを確認したところ、底面に土砂が付着していたため、揚水井内に土砂が堆積していると推定。 調査の結果、厚さ0.38m程度の堆積を確認。 土砂を取り除いたが同量の土砂流入があったため、7月中旬から8月上旬にかけて土砂の堆積状況について傾向監視を続けた結果、堆積物の厚さに変化はなく土砂の流入は止まっていると推定。 当該揚水井内の土砂堆積部分の壁面に損傷があると判断し、改修方法について検討中。 なお、当該揚水井ポンプが停止しても他の揚水井から地下水の汲み上げを継続して行うため、問題なし。</p>	GⅢ	8月4日